

# 平成23年度事業実施報告

## 事業概要

公益社団法人となった府中市シルバー人材センターは、急速に進展する高齢化社会に対応するため、社会参加の意欲ある健康な高齢者に対し、地域社会と連携を保ちながら、その希望、知識及び経験に応じた就業並びに社会奉仕等の活動機会を確保し、生活感の充実及び福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とし、新たなスタートを切ることとなりました。

平成23年度は、不安定な社会経済情勢が続き消費を抑える傾向で、特に民間事業所並びに一般家庭の仕事の依頼の減少が顕著であり、センターを取り巻く環境は大変厳しいものでありました。

本年度も引き続きセンター広報紙を市内全世帯に配布し、就業機会の確保・拡大と会員の確保に努めました。又、地域貢献活動として地域ボランティアを実施するとともに独自のセンターフェアの開催などシルバー人材センター事業の活動内容を広く市民に紹介をいたしました。安全就業については、全会員に就業中・経路途上中の安全と事故防止の周知徹底に努めているところですが、会員が起因する賠償事故が8件発生してしまいました。

今後も会員の安全と事故防止については、会員、役職員一丸となって事故ゼロを目指して継続した運動を進めていくことが重要と考えております。

## 1. 会員の状況

平成23年度末会員数は、1,888人で前年度より28人(1.5%)の減少となりました。入会者が284人、退会者が312人で、退会理由の主なものは、病気、就職、家庭の事情、死亡、転居、希望する仕事がないなどとなっております。

会員の男女別構成では、男性1,337人(70.8%)、女性551人(29.2%)で男性が49人減少、女性が21人増加しました。

年齢別構成では、70歳から74歳までが631人(33.4%)で最も多く、続いて65歳から69歳までが484人(25.6%)、次に75歳から79歳までが461人(24.4%)で、65歳から79歳までの会員が1,576人(83.5%)と大半を占めております。

最高年齢は、男性が89歳、女性が87歳、平均年齢は、男性が72.5歳、女性では71.3歳、全体では72.1歳と若干ですが年齢が高くなっております。本年度中の就業会員は、1,554人(前年度1,546人)、就業率は、82.3%(前年度80.7%)となり、人数で8人増加し、就業率では1.6ポイント増加いたしました。

平成23年度月別入退会状況と会員数

(人)

月別	入会者			退会者			会員数(月末)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
4月	0	0	0	9	5	14	1,377	525	1,902
5月	24	13	37	5	6	11	1,396	532	1,928
6月	19	11	30	19	4	23	1,396	539	1,935
7月	11	15	26	9	1	10	1,398	553	1,951
8月	12	3	15	4	5	9	1,406	551	1,957
9月	17	6	23	5	2	7	1,418	555	1,973
10月	24	12	36	21	5	26	1,421	562	1,983
11月	16	11	27	30	10	40	1,407	563	1,970
12月	10	5	15	11	5	16	1,406	563	1,969
1月	5	3	8	12	6	18	1,399	560	1,959
2月	29	13	42	18	7	25	1,410	566	1,976
3月	12	13	25	85	28	113	1,337	551	1,888
合計	179	105	284	228	84	312			

平成23年度年齢別入会者状況(入会時)

(人:歳)

	60歳未満	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳以上	合計	平均年齢
男	0	39	66	54	19	1	179	68.6
女	0	32	38	30	5	0	105	67.3
計	0	71	104	84	24	1	284	68.1

## 2. 事業の実績

平成23年度の事業実績は、受託件数が12,062件（前年度12,097件）で前年度に比し、35件（0.3%）の減少となりました。

契約金額は、8億868万6,833円（前年度8億2,586万3,365円）で前年度より、1,717万6,532円（2.1%）の減少となりました。

契約金額の公民比率では、公共事業が4億4,141万481円で54.5%（前年度52.5%）、これに対して民間事業が3億6,727万6,352円で45.5%（前年度47.5%）となり、公共事業が民間事業を上回っております。

また、就業延人員では、20万3,350人（前年度20万8,885人）で、前年度より5,535人（2.6%）の減少となりました。

職群別就業では、管理群と軽作業群とで就業延人員の86.6%（17万6,112人）を占め、契約金額でも83.2%と大きな部分を占めております。

### 平成23年度事業実績の前年比

会員数 (人)	就業実 人員 (人)	就業率 (%)	事業別	受託件数 (件)	契約金額(円)				公民 比 (%)	
					配分金	材料費 その他	事務費	合計		
			公共	1,122	390,251,353	23,083,397	28,075,731	441,410,481	54.5	
				(1.9%)	(1.5%)	(14.7%)	(-4.6%)	(-1.7%)		
				1,101	384,226,016	20,121,722	29,445,691	433,793,429	52.5	
1,888 (-1.5%)	1,554 (0.5%)	82.3%	民間	企業	3,721	238,849,442	2,819,273	18,954,040	260,622,755	
					(-2.9%)	(-7.5%)	(-19.9%)	(-9.8%)	(-7.9%)	
				家庭	3,833	258,438,178	3,523,363	21,025,053	282,986,594	
					7,197	79,628,435	14,316,293	7,707,369	101,652,097	
					(0.8%)	(-0.9%)	(0.3%)	(-1.0%)	(-0.8%)	
				1,916	1,546	80.7%	独自	7,136	80,422,553	14,271,269
22	3,873,570	531,099	596,831					5,001,500		
(-18.5%)	(-25.4%)	(-12.4%)	(-25.5%)					(-24.2%)		
小計				27	5,193,539	606,565	801,746	6,601,850		
				10,940	322,351,447	17,666,665	27,258,240	367,276,352	45.5	
				(-0.5%)	(-6.3%)	(-3.9%)	(-7.9%)	(-6.3%)		
合計				10,996	344,054,270	18,401,197	29,614,469	392,069,936	47.5	
				12,062	712,602,800	40,750,062	55,333,971	808,686,833		
				(-0.3%)	(-2.2%)	(5.8%)	(-6.3%)	(-2.1%)		
				12,097	728,280,286	38,522,919	59,060,160	825,863,365		

※上段は平成23年度、下段は平成22年度の数値、カッコ内は前年対比の率

### 3. 就業機会の提供

会員の就業を確保するため、次の活動を実施しました。

- (1) ふれあいショップ「ゆうゆう」で粗大ゴミシールと府中市家庭廃棄物指定収集袋の販売並びに洋服のリフォーム作業を実施し、市民生活に直結した事業開拓に努めました。
- (2) 独自の第4回府中市シルバー人材センターフェアをけやき並木フォーリスで開催し、センターの活動内容と就業機会の拡大、会員拡大のPRに努めました。
- (3) センター事務所内に「仕事情報」を公開し、就業機会の拡大に努めました。
- (4) センターホームページに「仕事情報」を公開し、就業機会の拡大に努めました。
- (5) 府中市役所において、センター入会相談を実施しました。
- (6) 就業開拓員を配置し、市内企業を中心とした就業機会の開拓に努めました。
- (7) 府中市商工まつりに参加し、センターの活動内容と就業機会の拡大に努めました。
- (9) 府中市をはじめ各行政機関に仕事の提供を依頼し、就業機会の開拓に努めました。
- (10) 就業基準に基づく就業面談により会員の交代を実施し、ワークシェアリングの推進を図りました。

### 4. 事業の普及・啓発活動

センターの広報については、事業内容を広く市民に周知し、会員の増加と就業機会の拡大を図るため、市広報、会報「ふれあい」、リーフレット等を活用しPRに努めました。

また、市内で開催されるイベント府中市商工まつり、職業能力開発センター技能祭、交通安全パレードなどにも積極的に参加し、センターの啓発活動に努めました。

特に当センター独自の第4回府中市シルバー人材センターフェアをけやき並木フォーリスイベントホールで2日間開催し、センターの活動内容や事業内容を紹介、一般市民を対象とした就業相談、植木剪定相談、ふすま張替相談、書道教室班の書道体験、パソコン教室班のカード作成、女性小物作製班の製品販売等、多くの市民が参加し体験する市民参加型のシルバー人材センターフェアを開催し、センターの日頃の活動を広く市民に紹介いたしました。新入会員については、説明会と面接会を毎月（4月は震災のため中止）開催し、センターの理念、就業の仕組み等の説明を行い、センターへの理解と就業への意欲の醸成に努めました。

区 分		説 明	実施回数
印刷物による広報	機関紙「ふれあい」の発行	センター広報紙「ふれあい」を発行し、全会員、市役所相談窓口、文化センター等公共施設、関係機関に配布し事業活動のPRに努めました。	4回

	府中市広報の活用	シルバー人材センターの仕事や仕組、事業内容の紹介、会員募集、講習会、講演会、作品展等センター事業を掲載いたしました。	4回
	市内全世帯広報	市内全世帯に対し、センターが受注可能な仕事内容、単価と会員募集を掲載したチラシを配布し、就業機会の拡大と会員拡大に努めました。	1回
	チラシ、リーフレット等の配布	チラシ、リーフレット等を随時配布し、就業機会の拡大を図るためのPR活動に努めました。	随時
	関係機関等への参加	自転車競技大会 府中市商工まつり 郷土の森（親子工作教室） 府中市郷土の森観光物産館（小物販売） 今年度は、各イベントが自粛傾向であり、開催されないものも多く、参加イベントが減少いたしました。	1日 3日 1日 11日
	会員等によるPR	技能職班（パソコン教室班・植木班・襖・障子班・除草班・刃物研ぎ班・小物作製班・書道教室班・出張着付け班、ふとん乾燥等）が自主的にPR活動や各種会合等あらゆる機会を利用し、会員の「口コミ」によるPR活動を展開いたしました。	随時
	入会相談	府中市役所において、出張入会相談会を実施いたしました。	2日
	新入会員説明会	入会希望者を対象にセンターの説明会を開催し、会員拡大に努めました。	月1回 (4月を除く)
	新入会員面接会	入会希望者を対象に役員等による個人面接を実施し、センターの基本理念、就業の内容等を説明。個人の希望に沿った就業等について聴取に努めました。	月1回 (4月を除く)

都内シルバー人材センター広報一斉強調月間での広域活動	府中けやき並木において、ボランティア清掃を実施し、シルバー事業の積極的な宣伝とボランティア活動を実施しました。	1日
府中市 シルバー人材センター フェア	当センター独自の第4回府中市シルバー人材センターフェアをけやき並木フォーリスイメントホールで2日間開催し、センターの活動内容や事業内容の紹介、一般市民を対象とした就業相談、植木剪定相談、ふすま張替相談、書道教室班の書道体験、パソコン教室班のカード作成、女性小物作製班の製品販売等、多くの市民が参加し体験する市民参加型のフェアを開催しました。	2日
市民・会員による作品展	市民及び会員の文化活動の一環として、府中グリーンプラザ展示ホールで第1回のふれあい作品展を開催しました。出展者86人の絵画・書・写真等の力作が展示され、来場者659人と多くの市民が来場し、センターのPRをすることができました。	4日

## 5. 社会貢献活動(ボランティア活動)

社会貢献活動の一環として、下記のとおりボランティア活動を実施しました。

多くの会員の方が参加する事業にするため、職群班の一般市民向け講習会や地域での活動の拡大も検討してまいります。

区 分	活 動 内 容	参加者	実施回数
一般市民を対象とした講演・講習・研修会等	女性交流会 女性会員と市民女性との交流会	110人	1回
	市民講演会 地域デビューをする高齢者のための講演会	40人	1回
	植木剪定講習会 市民を対象とした植木剪定講習会 講習・実技	13人	1回

区 分	活 動 内 容	参加者	実施回数
ボランティア活動 ・センター主催  ・地域活動	多摩川清掃	155人	1回
	交通安全パレード	47人	1回
	けやき並木清掃	73人	1回
	紅葉丘地域(第2中学校周辺美化清掃)	40人	2回
	白糸台地域(第6中学校・押立公園周辺美化清掃)	37人	1回
	中 央地域(けやき並木通り清掃)	109人	10回
	新 町地域(いちょう通り・平和の森公園周辺美化清掃)	69人	3回
	片 町地域(分倍河原東側・片町公園周辺美化清掃)	23人	1回
	武蔵台地域(武蔵台公園・緑地の整備)	20人	2回
	住 吉地域(中河原駅周辺美化清掃)	31人	2回
四 谷地域(第8中学校周辺美化清掃)	23人	1回	
合 計		790人	28回

## 6. 研修・調査

会員の知識、技能等の向上と就業機会の拡大を図るため、全国シルバー人材センター事業協会、財団法人東京しごと財団並びに東京都第七ブロック・シルバー人材センター主催の研修や講習会等に積極的に参加しました。

区 分	研 修 内 容	参加者	実施回数
地域班長研修	地域班長の役割・地域ボランティア活動	74人	1回
在会年数別会員 研修	センターの現状と課題、安全就業、接遇	193人	7回
技 能 研 修	パソコン故障対応研修 (財団主催)	2人	5回
	包丁研ぎ (財団主催)	1人	1回
就業巡回調査	適正就業巡回調査 (財団調査員による巡回調査)	5人	1日
各 種 研 修	新入会員説明会	284人	11回
	「監事」研修 (財団主催)	2人	1回
	「総会運営」研修 (財団主催)	2人	1回
	「安全」研修 (財団主催)	2人	1回
	安全リーダー研修 (財団主催)	1人	1回

	「不当要求責任者」講習	(財団主催)	2人	1回
	「請負契約」研修	(財団主催)	2人	1回
	「広報」研修	(財団主催)	2人	1回
	「経営管理」研修	(財団主催)	2人	1回
	就業開拓研修	(財団主催)	2人	1回
	安全就業	(ブロック主催)	3人	1回
	安全運転講習	(センター主催)	11人	4回
	役員「公益法人制度」研修	(ブロック主催)	13人	1回
	委員会視察研修	(港区SC・町田市SC)	6人	2回
他センターとの 情報交換	伊那市SC・市原市SC役職員が来所し、当センター役員と情報交換を行いました。又、総務委員会が町田市SC、業務委員会が港区SCを視察し、情報交換を行いました。			

## 7. 安全就業の推進

安全就業については、安全委員会等で安全対策基本計画・安全対策実施計画・推進計画を策定し、安全就業と事故防止を全会員への周知徹底に努め、次の事業を行いました。

- (1) 広報「安全・健康ニュース」を年4回発行、会員の安全と健康に関する記事を掲載し、安全意識の喚起と安全就業の徹底に努めました。
- (2) 安全推進大会を2回(7月・1月)開催し、会員の交通安全、健康管理、安全就業の推進に努めました。
- (3) 安全委員会による就業現場の巡回指導を実施しました。又、東京しごと財団安全パトロール員による就業現場巡回と安全指導を受け、安全就業の充実を図りました。
- (4) 自動車運転職群会員を対象に安全運転講習を開催し、安全運転の徹底と事故防止に努めました。
- (5) 7月、12月、1月を安全就業強調月間と定め、会員の事故防止に努めました。
- (6) 地域懇談会、職群懇談会、地域班長研修会、会員研修会等で安全の徹底と事故防止の呼び掛けを行いました。
- (7) 府中市・府中警察署・府中交通安全協会主催による交通安全パレードには多くの会員の参加がありました。又、小学生・高齢者自転車競技大会に出場いたしました。
- (8) 就業途上に自転車を利用される会員も多く自転車総合保険の加入を促進し、自転車による事故に対応しました。

本年度の事故発生件数は次表のとおりですが、前年度より1件増加し、経路途中中の自転車による事故が増加、後遺障害認定を受けた事故も2件発生しました。

又、会員の不注意による就業中の賠償事故が8件発生してしまいました。なお一層、事故防止の徹底を図るとともに安全意識の高揚を図る必要があります。

## 年度別 事故発生状況

年 度	発生件数	就業中の発生件数	就業場所への経路途中に発生した件数 ( )は自転車によるもの	自転車が原因の割合%	賠償事故
平成 19	8 件	5 件	3 件 ( 1 件)	12.5%	3件
20	13 件	10 件	3 件 ( 2 件)	15.3%	2件
21	8 件	5 件	3 件 ( 3 件)	37.5%	6件
22	11 件	6 件	5 件 ( 3 件)	27.3%	2件
23	12 件	5 件	7 件 ( 5 件)	36.3%	8件

## 8. 会議の開催状況

本年度は、公益社団法人として定時総会を開催し、定例議案のほか総会運営規則等のご審議を頂きました。その他の会議としては、毎月定例的に行っている理事会ではセンターの活動方針、事業計画等を審議し、適正な執行に努めました。

又、地域懇談会、地域班長会議などを開催し、それぞれの会議において、熱心な意見交換が行われ、地域懇談会は市内10か所で開催、出席者は444人、出席率は、25.4%でした。引き続き多くの会員の参加を促し、地域活動の活性化を図ってまいります。

センター独自事業としては、学習教室班、パソコン教室班、書道教室班、小物作製班、刃物研ぎ班、出張着付け班が運営の充実について意見交換を行いました。

### (1) 定時総会

開 催 年 月 日	主 な 内 容
第62回 平成23年6月17日(金) 府中の森芸術劇場 (どりーむホール)	第1号議案 総会運営規則の制定 (可決) 第2号議案 平成22年度一般会計決算報告 (認定) 監査報告 報告事項 平成22年度事業実施報告 (承認) 《出席状況》 当日会員数 1,945人 (正会員1,944人+特別会員1人) 出席会員数 1,475人 (出席431人、委任状1,044人) 定足数 973人

(2) 理事会

開催年月日	主な内容
<p>臨時理事会 平成23年4月1日(金)</p>	<p>(1) 仮議席の指定について (2) 会長・副会長・常務理事の選任について (3) 規約・要綱の改正について (4) 平成23年度委員会組織等の委員について</p>
<p>第1回 平成23年4月20日(水)</p>	<p>(1) 会員の入退会について (2) 事業実施報告について (3) 規程・基準・要綱等について (4) 職員給料表の見直しについて (5) 地域活動の基本方針と各理事の役割について</p>
<p>第2回 平成23年5月18日(水)</p>	<p>(1) 会員の入退会について (2) 事業実施報告について (3) 平成22年度事業実施報告について (4) 平成22年度一般会計決算報告について (5) 監査報告 (6) 第62回定時総会について (7) 各部会報告について</p>
<p>第3回 平成23年6月15日(水)</p>	<p>(1) 会員の入退会について (2) 事業実施報告について (3) 第62回定時総会について (4) 地域懇談会の開催について (5) 商工まつりへの参加について (6) 各委員会報告</p>
<p>第4回 平成23年7月20日(水)</p>	<p>(1) 会員の入退会について (2) 事業実施報告について (3) 35周年記念誌の作成について (4) 在会年数別会員研修の実施について (5) 商工まつりへの参加について (6) 各委員会報告について (7) 地域懇談会の開催について</p>
<p>第5回 平成23年8月17日(水)</p>	<p>(1) 会員の入退会について (2) 事業実施報告について (3) 貸倒処理について (4) 会長等の職務執行状況報告について (5) 役員の選考基準(内規)について (6) 市長懇談会について (7) 各委員会報告について</p>

<p>第6回 平成23年9月21日(水)</p>	<p>(1) 会員の入退会について (2) 事業実施報告について (3) 第2次長・中期見直し計画の一部改訂(案)について (4) センター賛助会員の募集方法(案)について (5) 在会年数別会員研修について (6) 各委員会報告について (7) 交通安全パレード報告について</p>
<p>第7回 平成23年10月19日(水)</p>	<p>(1) 会員の入退会について (2) 事業実施報告について (3) 平成24年度委託契約単価について (4) 賛助会員の募集について (5) 第2次長・中期見直し計画について (6) 各委員会報告 (7) けやき並木ボランティア清掃について (8) 第七ブロックシルバー人材センターフェアについて (9) 連合安心・安全大会について</p>
<p>第8回 平成23年11月17日(木)</p>	<p>(1) 会員の入退会について (2) 事業実施報告について (3) プラチナ会員(仮称)制度の創設(案)について (4) 上半期監査報告 (5) 東京労働局補助金監査 (6) 府中市シルバー人材センターフェア実施報告について (7) 各委員会報告について</p>
<p>第9回 平成23年12月21日(水)</p>	<p>(1) 会員の入退会について (2) 事業実施報告について (3) 平成23年度センター職員給与改定について (4) 平成24年度予算編成方針について (5) プラチナ会員(仮称)制度の創設(案)について (6) 会長等の職務執行状況報告について (7) 第七ブロック連絡会議及び会長会議報告について (8) 在会年数別会員研修報告について (9) 東京都補助金調査報告について (10) 不当要求責任者講習報告について (11) 各委員会報告について (12) 伊那市SC視察報告</p>
<p>臨時理事会 平成24年1月12日(木)</p>	<p>(1) 平成24年度事業・予算編成方針(案)の追加について (2) 就業問題委員会報告について (3) 総会議事運営規則の一部改正について</p>

<p>第10回 平成24年1月17日(火)</p>	<p>(1) 会員の入退会について (2) 事業実施報告について (3) 名誉会長の就任依頼について (4) 平成24年度事業計画(案)について (5) 適正就業の推進について (6) 役員賠償責任保険について (7) 各委員会報告について (8) 連合「請負契約」役員研修報告</p>
<p>第11回 平成24年2月15日(水)</p>	<p>(1) 会員の入退会について (2) 事業実施報告について (3) 平成24年度事業計画(案)について (4) 適正就業について (5) 35周年記念誌の発行について (6) 各部会報告について (7) 市民講演会について (8) 安全推進大会報告について (9) 女性会員交流会報告について (10) 作品展報告</p>
<p>第12回 平成24年3月21日(水)</p>	<p>(1) 会員の入退会について (2) 事業実施報告について (3) 平成24年度予算(案)について (4) 平成24年度就業単価について (5) 適正就業の自主点検について (6) 役員報酬について (7) 連合会長会議報告について (8) 常任委員長会議報告について (9) 各委員会報告 (10) センターPRパンフレット全戸配布について</p>

(3) その他の会議

連合会長会議	年 2回
役員・班長合同会議	年 2回
常任委員長会議	年 5回
委員会(総務、事業、広報)	年 43回
広報編集発行委員会	年 12回
安全委員会	年 6回
女性委員会	年 11回
地域委員会	年 6回
府中市シルバー人材センターフェア会議	年 3回
交通安全推進会議	年 2回

(4) 自主的会議

区 分	活 動 内 容	回 数		
役員・地域班長合同会議	センター運営、定時総会開催への協力、会報・理事会ニュース・安全ニュース・仕事情報・女性会員用広報（ゆめガール）等を会員に配布。 会員の状況を正しく把握し、事業の発展に係わる問題について情報交換及び連絡調整を図りました。	年 2回		
職群連絡会	職群別に連絡会議を開催し、独自のPR活動の展開や就業に係る問題について情報交換、連絡調整を図りました。	年 30回		
地域班会議	地域担当理事、地域班長、地域委員による地域班活動に係る問題について情報交換及び地域ボランティア企画等の連絡調整を図りました。	年 21回		
女性交流会	女性委員会主催の一般市民女性と女性会員の交流を図るための講演会と女性会員の増強と事業活動報告を実施いたしました。	年 1回		
地域懇談会	文化センター単位に編成されている地域班を中心に担当理事、地域委員、班長、会員が相互にコミュニケーションを図り、センター運営の一助としました。 《開催状況》	10ヶ所  〔前年度〕 511人		
			参加者	
	中央(B)地域		平成 23 年6月 23日 (木)	37人
	紅葉丘地域		平成 23 年 6 月 28 日 (火)	57人
	中央(A)地域		平成 23 年 6 月 29 日 (水)	33人
	四谷地域		平成 23 年 7 月 8 日 (金)	43人
	西府地域		平成 23 年 7 月 11 日 (月)	40人
	白糸台地域		平成 23 年 7 月 13 日 (水)	56人
	新町地域		平成 23 年 7 月 15 日 (金)	75人
	住吉地域		平成 23 年 7 月 23 日 (土)	35人
	是政地域		平成 23 年 7 月 26 日 (火)	36人
片町地域	平成 23 年 7 月 26 日 (火)	32人		
	合 計	444人		
<p>その他、東京しごと財団、全国シルバー人材センター事業協会、市内関連団体、東京第七ブロックシルバー人材センターとの情報交換を密にし、会員間の意志の疎通を図り適正な運営に努めました。</p>				

## 9. 事務局体制

職員の資質向上を図るため積極的に研修に派遣し、育成に努めました。又、職員の事務分掌、業務分担を整備し、実務の遂行者として日常業務の円滑な執行に努めました。業務上の連絡のために、毎朝、ミーティングを行い効率的な事務執行に努めました。